

国有株式所有権の持株主体



煙台張裕グループ

煙台張裕グループ有限公司は1892年に設立され、120年以上の歴史を持っており、中国では初めてワインの工業化を開始した生産メーカーであります。現在アジア最大のワイン生産メーカーに成長し、ワイン、ブランデー、シャンパン、健康酒、漢方薬、白酒、ミネラルウォーター、ガラス瓶など8種類の製品を製造しております。ワイン醸造技術は世界のトップレベルに負けないレベルまで成長してきました。当グループは現在張裕Aと張裕B二つの銘柄を保有しております。2017年、張裕集団は「インターブランド」が発表している中国ワインブランド第一位を連覇し、世界で最も影響力のある酒類貿易専門メディア『ドリンクズビジネス』誌が発表した「世界で最も人気のあるワインブランド」の第4位に再選されました。



張裕グループパーク

1892年

張裕グループ
設立百年以上

TOP 1

アジア最大
ワイン企業

460 億円

資産総額
(JPY)

TOP 4

世界で最も人気のある
ワインブランド

CITY INTRODUCTION

煙台市概要

地理と行政区画

煙台は山東半島の東部に位置し、黄海と渤海に面し、日本、韓国、遼東半島と海を隔てて相望んでいます。陸地面積は13,900 km²、海域の面積は26,100 km²、海岸線の長さは1,038 km、人口は713.8万人になります。行政区画は五つの区と六つの市、四つの国家級経済園區から構成されています。

自然環境

煙台は山と海に囲まれ、景色が美しく、四季がはっきりしています。年間平均気温は13.0℃で、平均降水量は659mmになります。森林面積率は36.3%で、年間で大気質指数が「良い」状態をしている割合は80%を超えています。煙台は景色が美しく、果てしない海もあり、金色の砂と青色の波が照り輝き、各島々にも独自の特色があり、有名な蓬莱閣、幻想的な雲気楼なども見えます。煙台は人気のある観光地として世界中でもよく知られています。

1.39 万 km²
陸地の面積

5つの区

2.61 万 km²
海域の面積

6つの市

1,038 km
海岸線の長さ

4つの
国家級経済園區

713.8 万
人口



CITY OVERVIEW

煙台市について

- アジア唯一の「国際ブドウ・ワインタウン」
Yantai is the only "International Vine and Wine City" in Asia
- 中国初の沿岸対外開放都市
The earliest coastal opening-up city of China
- 中国投資環境「金メダル都市」
The "Golden City for Investment Environment"
- 中国観光優秀都市
The Best Tourism City
- 全国社会治安総合管理優秀都市
National Excellent City for Comprehensive Management of the Public Security
- 中国ハビタット環境賞受賞都市
China's Model City for Human settlement
- 国家食品安全モデル都市
One of the first National Food Safety Model Cities
- 国連ハビタット賞受賞都市
UN-Habitat Scroll of Honor
- 中国優良食糧品モデル都市
Model City for Quality Food
- 全国文明城市
National Civilized City
- 国家森林都市
National Forest City



物産資源

煙台の海洋漁業資源は豊かで、ナマコ、クルマエビ、アワビ、ホタテなど貴重な海産物が豊富に獲れ、近海海産物の種類は200種余り、水産価値のある物は100種余り、全国で重要な漁業水産基地であります。煙台ワイン、煙台リンゴ、煙台さくらんぼ、煙台ナマコなど13品目が国家指定保護農林水産物の品目に選定されました。煙台はアジア唯一の国際ブドウ・ワインタウンで、煙台リンゴが中国果物業界では10年続けてブランドランキング第一位を保持しています。鉱産物もとても豊富であり、既に69種類発掘され、金の埋蔵量と生産量が共に全国で第1位を占めております。

海港

HARBOUR

煙台港は中国十大港の一つであり、現在1万t級以上のバースが109カ所あります。70余りの世界の国々、地域の100カ所を超える港へ連航しています。2018年の貨物取扱量は4.4億t、コンテナ取扱量は300万TEUに達しました。建設中の煙台港西港エリアでは5万から30万t級のバースを65カ所計画しております。完成後は2億tの貨物と1,500万TEUのスループット能力を保有し、北方で重要な中樞港になる予定です。



陸路

TRAFFIC

煙台の陸路交通は便利で、自動車道路の総延長が1.9万km、そのうち高速道路の総延長が606kmです。青煙威栄の都市間鉄道により山東半島の主要都市間での「時間通勤圏」を実現させました。

空港

AIRPORT

煙台蓬萊国際空港は中国北部の重要な空港の一つであり、国内外75都市へ直行便が飛び、年間旅客運送数は延べ1,200万人で、貨物取扱量は9万tになります。



未来

FUTURE

渤海海峡海底トンネル(煙台-大連)は国家戦略計画の一環に入れて、全長は123km、建設完成後煙台から大連まで僅か1時間の距離となる世界最長の海底トンネルになります。

環渤海高速鉄道は2021年に開通する予定で、開通後は煙台から北京まで僅か3時間、上海まで僅か4.5時間で移動が可能になります。



- 京津経済圏
- 長江デルタ
- 珠江デルタ
- 環渤海高速鉄道
- 渤海海峡海底トンネル



LOCATION ADVANTAGE

位置的優位性

煙台は「一帯一路」の重要な交通拠点であり、海、陸、空の交通が網の目のように四方八方に通じています。

FRIENDSHIP WITH JAPAN

日本との交流

煙台は日本でも知られている「七福神」と徐福の故郷であります。中国の隋と唐の時代には日本渡来の遣隋使と遣唐使の上陸地になり、中国古代の「東方海上シルクロード」の起点と呼ばれています。

煙台市と日本の交通はとても便利であり、海上では既に日本の東京、横浜、名古屋、大阪、神戸と門司の定期航路を有しております。航空便では東京、静岡、名古屋、大阪、福岡の直行便と、東京、大阪の貨物便が就航しており、中国の同じレベル都市の中では日本への交通路線が最も多く就航している都市であります。



FRIENDSHIP WITH JAPAN

日本との交流

日本は煙台にとって3番目の貿易パートナーであり、2019年における日本との輸出入総額は57億ドルに達しました。輸出品目は主にゲーム機、コンピュータと部品、自動車部品、水産物、野菜などです。輸入品目は主にコンピュータ部品、鋼材、機械製品、化学工業原料、バッテリーなどになります。



日本企業による煙台への投資については2019年末現在、累計で1,213件許可されました。実行ベースの日本からの投資は18.9億ドルに達しました。当市の実行ベース投資国ランキングでは第3位になります。主に製造業を中心に、機械、電子、食品などの分野に集中しています。

煙台企業による日本への投資については、2019年末現在、政府によって許可された企業(機構)が30社で、投資額は2,538万ドルに達しました。主に加工製造、貿易及び事務所開設に関する投資となっております。